

# 第18回宮城栄養サポートチーム(NST)研究会

(日本臨床栄養代謝学会認定資格 NST専門療法士受験資格および資格更新単位 2単位 申請予定)

日時 2023年 10月 28日(土) 15:00~18:35

ハイブリッド  
形式

場所 アゼリアヒルズ17階 大塚製薬(株)会議室  
宮城県仙台市宮城野区榴岡3-4-1 アゼリアヒルズ17F TEL:0120-009-074

参加費 1000円

開会の辞 15:00~15:05 第18回当番世話人 東北労災病院 大腸肛門外科部長 炎症性腸疾患センター長  
高橋 賢一 先生

一般演題 15:05~15:45 (一演題10分)

司会 東北労災病院 歯科 部長 永井 浩美 先生

演題1 「重度嚥下障害にて経腸栄養管理中の患者に対しNST介入により頻回の下痢が改善した一例」  
東北大学病院 管理栄養士 成田 優清 先生

演題2 「がん治療に対し、胃瘻からの栄養介入が奏功した2症例についての検討」  
東北医科薬科大学病院 管理栄養士 阿部 晃子 先生

演題3 「当院におけるCVC管理の実際」 東北労災病院 看護師 岡崎 由佳利 先生

演題4 「乳がん内分泌療法患者への体組成測定と栄養指導の効果」  
東北労災病院 管理栄養士 伊藤 有紀子 先生

ミニレクチャー 15:45~16:00  
「臨床栄養領域のリアルワールドエビデンス」 (株)大塚製薬工場 研究開発センター 臨床応用開発部 林 直希

特別講演Ⅰ 16:00~17:00

司会 東北労災病院 リハビリテーション科 部長 原田 卓 先生

## 「重症病態の消化管管理」

演者 東北大学病院 高度救命救急センター 病院講師 佐藤 武揚 先生

— 休憩 15分 —

情報提供 17:15~17:30 輸液・栄養に関する最近の話題 株式会社大塚製薬工場 学術部 三浦 洋尚

特別講演Ⅱ 17:30~18:30

司会 東北労災病院 大腸肛門外科部長 炎症性腸疾患センター長 高橋 賢一 先生

## 「がん診療における栄養管理—備えて治って幸せを守る—」

演者 上尾中央総合病院 栄養サポートセンター センター長 大村 健二 先生

閉会の辞 18:30~18:35 第19回当番世話人 坂総合病院 外科 伊在井 淳子 先生

共催：宮城栄養サポートチーム(NST)研究会 / 株式会社大塚製薬工場

後援：公益社団法人 宮城県医師会/一般社団法人 宮城県歯科医師会/一般社団法人 宮城県薬剤師会/一般社団法人 宮城県病院薬剤師会/公益社団法人 宮城県看護協会  
/公益社団法人 宮城県栄養士会/宮城県言語聴覚士会/一般社団法人 宮城県理学療法士会/宮城県リハビリテーション専門職協会/一般社団法人 宮城県作業療法士会

# 第18回宮城栄養サポートチーム(NST)研究会 参加申込書

ご参加の登録は下記の二次元コード読み取り  
又はURLをクリックにてお申し込みください。  
Peatixのチケット申し込みから、会員登録にすすみ、  
チケット(参加費)をお支払いいただきました後、  
さらにZOOMでの参加登録が必要となります。※現地参加は先着50名となります。



<https://peatix.com/event/3687389>

## チケット(参加費)の申し込み

Peatixのチケットは、パソコン、スマートフォンなどからお申込みいただけます。

## アカウント作成

チケットをお申し込みする際に、Peatixアカウントを作成するか、Twitter/Facebook/Google/Appleアカウントでログインしてください。お申し込み完了後、アカウントにチケットは発行されます。

## お支払い

お支払いは各種クレジットカード、コンビニ・ATM(ペイジー)・Paypalがご利用いただけます。

ご入力いただきました個人情報は、本講演会のご出席者の確認及びMRもしくは事務局からの連絡、その他当社が提供するサービス、製品の使用実態やニーズ等の調査・分析、マーケティング及び企画の目的に使用し、その他の第三者に提供することはありません。保管には適切な安全管理措置を講じ、使用目的達成後は速やかに廃棄いたします。また、個人情報の保護に関する法律に基づく弊社の「大塚グループ個人情報保護方針」(<https://www.otsukakj.jp/privacy/policy/>)に則り、安全且つ適切に管理いたします。

## 日本臨床栄養代謝学会認定資格 NST専門療法士受験資格単位に関する注意事項

- ・本講演会の参加証は後日郵送にてお送りいたします。
- ・ご希望される方は会終了後にご案内いたしますURLよりアンケート画面を開いていただき学会に登録されてますお名前、送付先住所等ご記入下さい。
- ・単位取得のためには3時間の聴講が必須条件になります。  
プログラムの最初から最後まで視聴記録が確認された場合に、学会の2単位取得が可能となります。  
視聴時間が規定に満たない場合は単位取得が出来ない場合がございますのでお気を付けください。